



ヒロミさんに聞く！

# Welcome to My Camping Car

## DIYの達人・ヒロミさんが新車ハイエースを大改造！

# キャンピングカーをつくっちゃった！

DIYでお馴染み、タレント・ヒロミさんがキャンピングカーを作るらしい！そんな情報をキャッチしたモノ・マガジン編集部は取材を敢行。もちろん、ヒロミさんの右手にはリョービの電動工具が欠かせない。DIYの域を超えた、大人のキャンピングカーづくり。その裏側をご紹介します。

写真/熊谷義久  
文/浦山真由美(WPP)



電池が長持ちでパワフル！



前方に3人が並んで座れるよう、運転席と助手席の間にシートを設置しウォークスルーに。車内の限られた空間では電源コードが不要な充電式工具が大活躍だ。ヒロミさんも愛用のリョービ・充電式インパクトドライバーなら正確かつ効率的な作業をサポートしてくれる。

電源コードがないから狭い場所で使える！



BEFORE



AFTER

家だけじゃない！充電式工具なら車内のDIYで本領発揮！

それには作業が終わったら収納もしやすい」と手慣れた様子で座席をウォークスルーに変身させたヒロミさん。充電式なのにパワーがあるのもDIY上級者には欠かせない道具選びのポイントだ。

DIYの達人としてすっかりお馴染みのタレント・ヒロミさん。先日放送されたフジテレビの特別番組「憲武・フミヤ・ヒロミが行く！キャンピングカー合宿2」では、車をまるごとキャンピングカーに改造して旅に出る！という遊び上手なヒロミさんらしい企画でモノマガジ代の男性を中心に話題を集めたばかり。そこでモノマガジンではキャンピングカーができるまでの過程を密着取材！そこではもちろん、ヒロミさん自前の電動工具・リョービが大活躍だ。

今回改造した車種はトヨタ「ハイエース200キャンピング」。手軽にカスタムできるキャンピング仕様様のハイエースで、座席シートをアンティーク調のソファシートに交換したり、後部には棚や簡易シンクが設置できるオリジナルの一台が作れる人気モデルだ。当然、施工時には工具が必須なわけだ……ヒロミさん、さかさず持参した工具箱からリョービ「充電式インパクトドライバー」10・8Vを「取り出し黙々と作業を開始。車内は広めとはいえず、作業時は大人ひとり入るのがやっとと限られたスペース。しかも作業場所は屋外。そんな時に役立つのが充電式工具だ。「電源を確保しにくい屋外で使えて、コードが無いからシートや部品にからまる心配がない。



ヒロミさん推薦  
キャンピングカーのカスタムに便利な電動工具はコレ！！

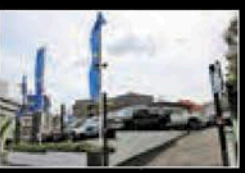
BCK-1100  
コンボキット  
実勢価格3万6000円

切る、締める、照らすなど、施工やリノベーションに最適な便利工具がワンセットに！場所を選ばない充電式で、10.8Vの電池パックが工具間で使いまわせる。セット内容／充電式インパクトドライバー(BID-1100)、充電式ドライバー(BD-1100)、充電式小型レスプロソー(BSK-1100)、充電式LEDライト(BLL-1100)、10.8V電池パック2個、充電器、レスプロソー用ブレッド(木工/鉄工用)、ベルトフック2個、収納バッグ



ヒロミさんの手慣れた工具使いのおかげで順調に完成。現場スタッフ一同、見事な変わり映えに感激しっぱなしでした！

〈取材協力〉  
FLEX/ランクル世田谷店



④ 東京都世田谷区等々力3-28-1  
☎ 03-3703-2563  
🕒 10:00~20:00  
📅 水曜日(祝祭日の場合営業)  
http://www.flexnet.co.jp/

今回、新車ハイエースの車種提供、撮影サポートをしてくれた「ランクル世田谷店」。ハイエース、ランドクルーザー、ジープなどの中古車、新車の販売・買取からカスタムサポートまで、車好きが集まる「基地」。カスタマイズの相談もぜひこちらでどうぞ！